

会員のみなさま

生産者・メーカーのみなさま

日頃は大変お世話になり、感謝申し上げます。

当協議会では、6月はじめの北京展示館出品リストの提出、8月末の中国質験総局からの通達を経て、今秋開館に向けての準備を進めてまいりました。

ご承知のとおり、現在の日中間の政治環境は極めて厳しい状況にありますが、引き続き、最大限の努力を傾注して北京展示館事業を前進させる作業を継続しています。私たちは、これから先、日本と中国が緊密な関係を築いていかないう限り、両国国民の生活向上はあり得ないと思っています。

当協議会の北京展示館事業の進行について、

- ① コメや粉ミルクなどのいわゆる未開放品目につきましては、これまでと同様、展示会展示物としての具体的条件を検疫当局と引き続き協議していきます。
- ② 同時に、中国側からは、開放品目（一般貿易品目）についても高品質な日本産品は非常にニーズが高いとの指摘を受けております。そこで当協議会では、こうした品目については先行した事業展開を行うべく、中国側との連絡・調整作業を行っています。

当協議会は、具体的に事業を前に進めることを第一に、中国側との協議と日本側の準備作業を継続してまいります。

会員のみなさま、生産者・メーカーのみなさまには、待機状態が長引くことで多大な負担をおかけしておりますが、今後ともどうかよろしくご協力をお願い申し上げます。

2012年10月5日

一般社団法人 農林水産物等中国輸出促進協議会